

基本協定(案) 東京女子医大東医療センター移転後の 病棟の整備及び運営について!



右が現在の東医療センターです。外来棟と東病棟が残り、残りは宮前公園として整備されることになります。

- 【診療科目等】**
- 内科 ○循環器内科 ○消化器内科 ○神経内科 ○腎臓内科 ○リウマチ科 ○外科 ○整形外科 ○脳神経外科 ○小児科(発達障害外来を含む) ○救急科 ○総合診療科 ○産科 ○婦人科 ○耳鼻咽喉科



【緊急医療】
24時間・365日の受け入れ可能にする。

【災害時】
災害時拠点病院として従事する。

これらのほかに町会、商店街との連携・交流や福祉施設との連携なども盛り込んでいます。

荒川区と社会医療法人社団正志会はこれまで「病院の整備及び運営に関する覚書」を2018年3月に締結してきた。これに基づき、新たに開設する診療所及び病院(「新病院」)の整備運営に関して基本協定を締結することに。(案)がまとまりましたので概略をお知らせします。

【新病院の建物及び敷地】

①東病棟・地上6階、地下1階(東尾久5丁目1956番地ほか)

敷地面積・4853・51㎡

②外来棟・地上4階・地下4階(西尾久2丁目1945番地1の内ほか)

敷地面積・1765・43㎡

【建物の貸付け】
建物等の貸付期間を30年間とする。それ以降の期間については、病院の継続を前提として別途協議する。

※建物等の賃料は、当初の5年間は無償とする。その後は協議により別途定める。

【診療開始日】
2022年のできるだけ早い時期に。東病棟は2022年度中に開始にとめる。

【日本医科大学付属病院をはじめとした医療連携体制】
医療に必要な体制を確保するとともに、経験豊富な医師を配置し、資質の向上を図る。

ドクターカー等の活用による患者搬送体制の整備や電子カルテ情報の相互参照等による円滑な連携を進める。

○地域の医療機関や介護施設、移転後の東医療センターや都立駒込病院等、近隣医療機関と適切な連携を行う。



区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています

日本共産党荒川区議員

小林行男

ご意見をお寄せください

区政ニュース

NO. 836
2021. 11. 14
区議会控室
TEL 3802-4627
FAX 3806-9246
Email: arajcp@tcn-catv.ne.jp
ホームページ
http://www.tcn-catv.ne.jp/~jcpa/
東尾久相談室
東尾久2-37-3
TEL・FAX 3895-0508

・国保の保険証届いていますか?

今年10月1日からご使用する新しい被保険者証を9月に簡易書留で送付したが、不在で、不在連絡票により郵便局へご連絡をいただいていない世帯の被保険者証は、区役所の国保年金課に返送されています。



国保年金課国保資格係(荒川区役所1階10番窓口)

開庁時間 平日 午前8時30分～午後5時15分

毎週水曜日は午後7時まで延長しています。

第2・第4日曜日の午前9時～正午まで窓口を実施しています。

問い合わせ: 国保年金課 電話: 03-3802-3111 (代表) へ

昨年度の年間平均の被保険者世帯数及び被保険者数は、34,899世帯・48,614人であり、前年度と比べ世帯数・加入者数ともに減(1,608世帯減、2,410人減)となりました。区民全体の約22%の方が加入しており、加入者内訳は、65歳以上の高齢者の方の割合は約32.4%です。

法律相談会



毎月第3火曜日(午後6時から)北千住法律事務所
の弁護士による法律相談会
をおこなっています。
できるだけ事前にご連絡ください。

11月の相談会は 11月16日(火)

尚、お急ぎの方は、弁護士事務所にて、ご相談できますのでお気軽に声をかけてください。

廃プラスチックの資源化、「モデル」回収スタート!

これまで燃えるゴミとして出してきた廃棄するプラスチック製品を、資源化する方向で動き出します。サマルリサイクルの脱却を当初から求めてきましたがやっとです。

世界的な規模で本気の気候変動対策が求められます。

気候変動対策が議題となっている国連の「COP26」が行われていますが、日本は、未だに石炭火力発電に頼り続け、厳しい批判を受けて、またしても不名誉な「化石賞」を受賞。

気候変動の原因となるCO2などの温室効果ガスの排出を防ぐため、石油や石炭などから脱却する必要があります。廃プラスチックを資源としてリサイクルすることで、石油などの使用を減らし、CO2削減する目的ではじめることに。

来年3月から、週一回ほどの回収・約一千世帯で

プラスチック製容器包装や製品プラスチック（プラスチック製ハンガーや洗面器など）を回収の対象とします。

当面、実施世帯は集合住宅を想定しているようです。リサイクルも大切ですが、同時に製造者への責任も明確にしていかなければなりません。



サマル

リサイクルとは・・・

廃棄物処理の際に発生する熱、燃焼エネルギーを利用して発電を行うこと。

日本で作られ海外ではそもそもリサイクルとはみなされていません。



災害時協定・ダンボール製品の優先供給!



災害時における避難所での生活環境向上を図るため、王子コンテナ株式会社と災害時におけるダンボールベット等の優先供給に関する協定を締結することに。

今回の協定でダンボール関係では3社目になります。

(供給品目)

- ①ダンボール製品
 - 簡易ベット ○間仕切りなど
- ②生活必需品
 - トイレットペーパー ○ティッシュペーパー
 - 紙おむつ
- ③その他の取扱商品



11月下旬に締結予定



危険なオスプレイはいらない!!



米空軍がこのほど公表した2020会計年度の事故統計によれば、横田基地（東京都）に配備されている**特殊作戦機**

CV22オスプレイは、最も重大な「クラスA」の事故率（10万飛行時間あたりの事故



数)が、同基地に配備された2018年度以降、3年連続で前年度を上回っていることが分かりました。

米本土なども併せた統計によれば、「クラスA」事故率は17年度が4.05だったのに対し、18年度5.84→19年度6.22→20年度6.58と上昇。米空軍機ではF22ステルス戦闘機に次ぎます。

今年7月には地元にも事前連絡もないまま6機目を配備しました。市街地上空での夜間飛行が増え、市民の被害は拡大していいいます。また、東北や埼玉県など行動範囲も広がっており、やりたい放題の状況です。

横田にも沖縄にも、日本のどこにもオスプレイは要りません。



○総選挙が終わりました。日本共産党は「野党共闘で政権交代をはじめよう」と訴えました。最初のチャレンジでした。共通政策、政権協力の合意と初めてでした。一定の効果を挙げたのは間違いありません。同時に共闘の大義と魅力を広い国民に伝え切れませんでした。しっかり市民と野党の共闘を広げたい。

